

令和7年度第2回
埼玉版スーパー・シティプロジェクト
に係る市町村と企業等の交流会

MaaS Tech Japan

地域交通施策の検討に
活用可能な移動を含むモビリティデータ分析に関するソリューションを紹介

1. 会社概要
2. ソリューション紹介／交通計画策定支援システム「L-MAP」
3. ソリューション紹介／移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」
4. 実例／長野県塩尻市における公共交通の利用促進に向けた情報提供サービス
5. 実例／兵庫県洲本市における観光客向け夜間移動サービス

当社は、MaaS業界における日本のパイオニアであり、非常に優れた交通データ分析およびコンサルティング集団です。

「大企業や自治体との連携実績」と「高い技術力と蓄積されたモビリティノウハウ」を保有し注目を集めています。

会社名 株式会社 MaaS Tech Japan

設立 2018年 11月 1日

所在地 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号 住友不動産虎ノ門タワー 19F

代表 日高 洋祐

事業内容 プロダクト開発事業、コンサルティング事業、メディア事業

主要株主



GLOBIS
CAPITAL
PARTNERS



DBJキャピタル株式会社
日本政策投資銀行グループ



東京海上日動



ZENRIN
FUTURE PARTNERS



SMBC ベンチャーキャピタル



ICJ
Inclusion Japan



ヴァル研究所



Nishitetsu
Group



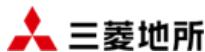
MUFG
三菱UFJキャピタル

取引実績(民間大手企業)



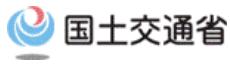
ZENRIN Maps to the Future

NTT DATA



トヨタ自動車九州株式会社

取引実績(政府・自治体)



金沢市
Kanazawa City

広島市
The City of Hiroshima

shiojiri

浜松市

受賞・アワード



Microsoft
Japan Partner of the Year
2023

マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー 2023

協業パートナー



LINEヤフーによるMicrosoft Azureを活用したMaaSの普及拡大を支援する共同プロジェクトのパートナーに選出



パーソルクロステクノロジー

株式会社MaaS Tech Japan

代表取締役社長
日高 洋祐

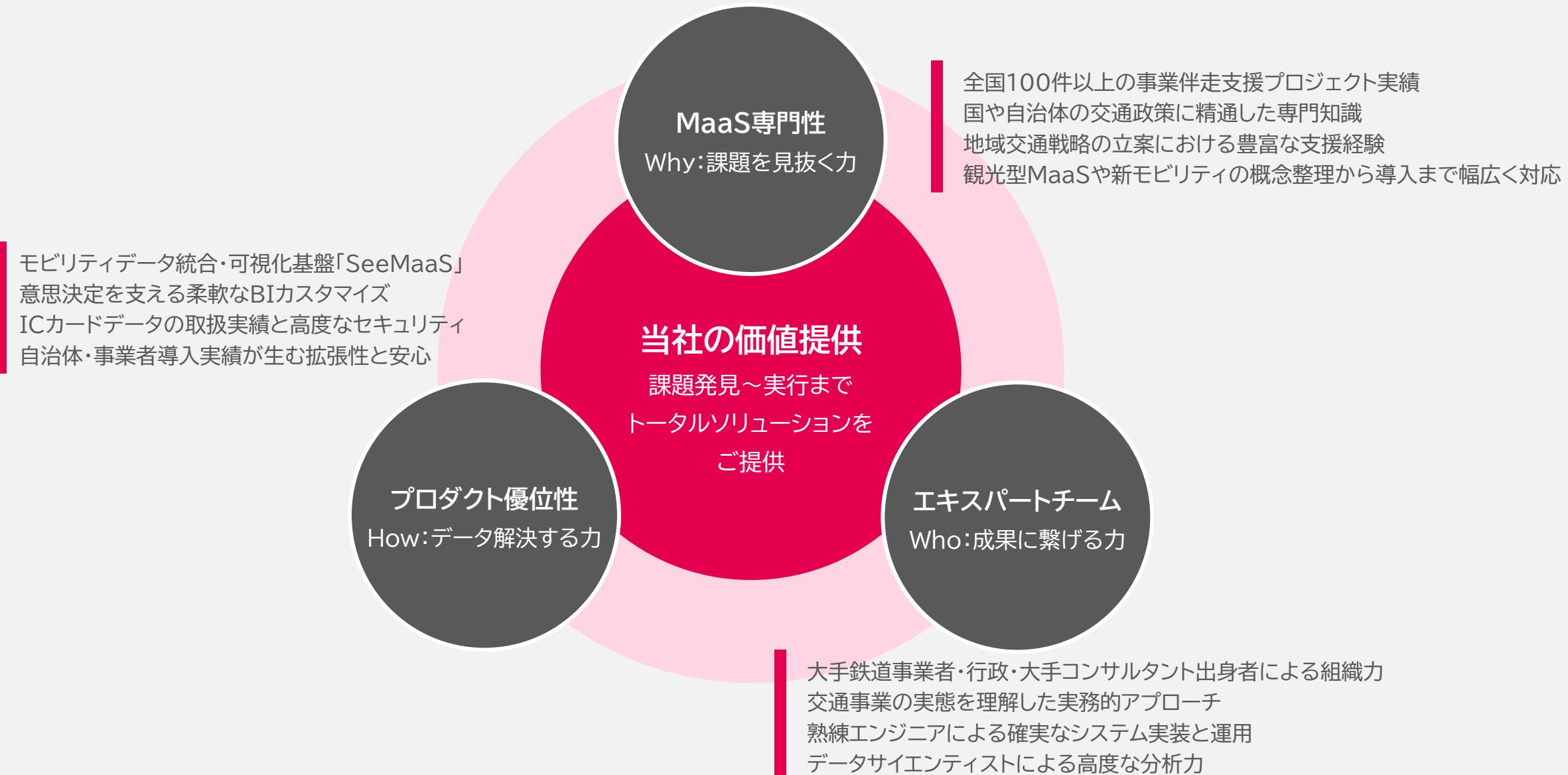


主な国・自治体の委員等

- 内閣官房未来投資会議 民間事業者メンバー
- デジタル庁「デジタル社会推進会議モビリティワーキンググループ」構成員
- 国土交通省MaaS関連データ検討会 委員
- 国土交通省 総合政策局地域交通課
「地域公共交通計画」の実質化に向けた検討会委員
- 東京都(戦略政策情報推進本部)
成長戦略及びICT利活用推進に関するアドバイザー
- 関西MaaS、九州MaaS、北海道MaaSアドバイザー
- 他、自動運転や空飛ぶクルマ、地域ごとのモビリティコンソーシアムなど多数

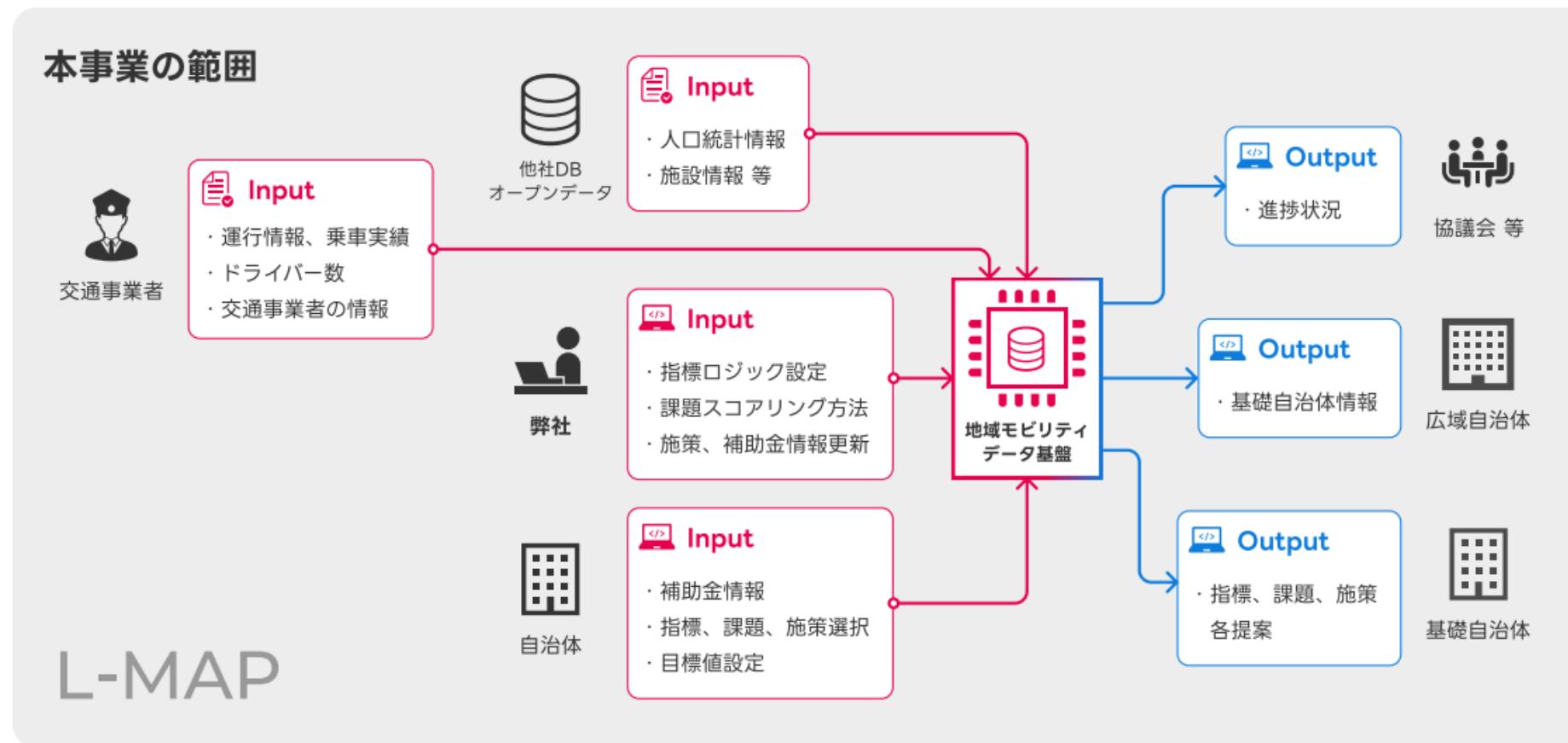
経歴

- 東京工業大学総合理工学部修士卒(機械工学)
- 2005年4月
JR東日本入社(新幹線メンテナンス、車掌、運転士、輸送指令)
- 2010年4月
慶應義塾大学SFC研究所訪問研究員
同年 JR東日本研究開発センターFRONTIERIAサービス研究所
- 2014年4月
東京大学大学院学際情報学府(博士課程)、須田義大研究室
(自動運転技術と日本版MaaSをテーマに研究)
- 2018年6月
技術イノベーション推進本部ITストラテジー部門モビリティ変革G
- 2018年11月
株式会社MaaS Tech Japan創業
- 2018年12月
一般社団法人JCoMaaS設立、理事・事務局長



1. 会社概要
2. ソリューション紹介／交通計画策定支援システム「L-MAP」
3. ソリューション紹介／移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」
4. 実例／長野県塩尻市における公共交通の利用促進に向けた情報提供サービス
5. 実例／兵庫県洲本市における観光客向け夜間移動サービス

「地域公共交通計画」の策定において、データを用いた現状把握に時間と予算を取られ、本来注力すべき施策の具体化に工数をかけられない自治体が多いのが現状です。



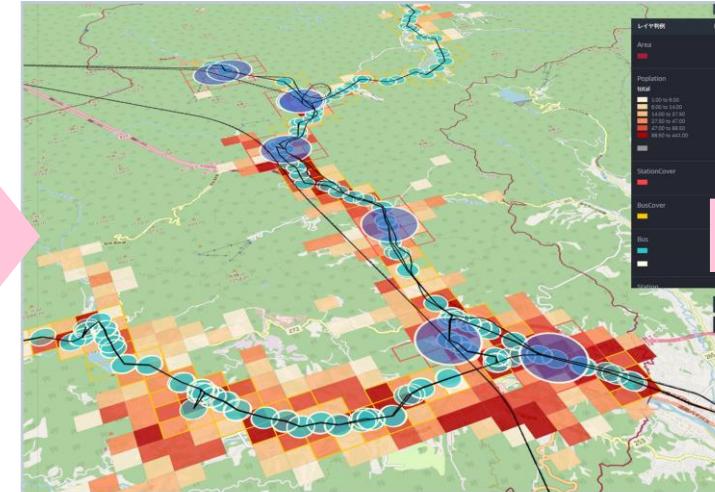
このデータ基盤を活用し、自治体ごとの状況を指標化による現状把握、課題の確認と対応する施策提案、活用補助金情報までを「L-MAP」内で完結します。

※データはデモ用のダミーデータです。

評価指標	推奨課題	施策・補助金予定
全体評価		
指標数値	目標値	他自治体比較
カバー人口		詳細
幹線交通（鉄道・往復60便以上のバス路線）の運行カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%
		指標の経時変化を見る
鉄道の運行カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%
		指標の経時変化を見る
幹線バス（往復60便以上のバス停）の運行カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%
		指標の経時変化を見る
バスの運行カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%
		指標の経時変化を見る
生活必需交通（鉄道・往復60便以上のバス路線、デマンドのこととも・高齢者カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%
		指標の経時変化を見る
鉄道のこども・高齢者カバー人口割合	55.5%	88.8%
		中央値: 22.2%

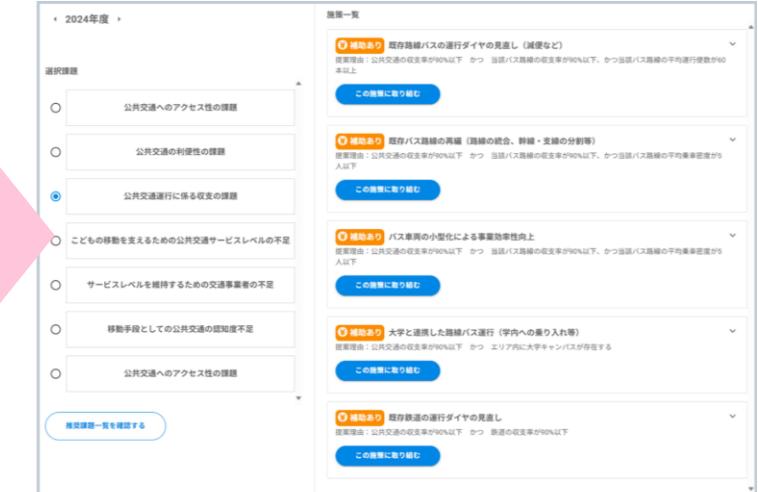
地域交通の現状把握

輸送実績、人口、施策情報など多様なデータを基に地域の公共交通の状況を指標化。データ収集に労力を割くことなく、地域交通の現状把握が可能。



マップやグラフによる詳細探索

指標の詳細を把握するためのマップやグラフを標準装備。交通空白となりうる地域や各路線の利用実績などが一目で確認可能。



交通課題と施策の提案

指標の詳細を把握するためのマップやグラフを標準装備。交通空白となりうる地域や各路線の利用実績などが一目で確認可能。

判断スピード向上：データドリブンで迅速な意思決定
 コスト効率化：多額の調査費用の削減
 業務効率化：レポート作成時間を大幅短縮

定量的成果

測定項目	KPI	年度 実施目標値	実施結果 (n=3)
1 基礎自治体が自地域の公共交通の課題について難しくなく把握できる	基礎自治体の公共交通課題の把握難易度 現状より大幅に難しい (★) 現状より大幅に容易 (★★★★★)	アンケート回答の平均値が3.5以上	★★★★ 3.3
2 基礎自治体が交通課題に対する施策を無理なく検討できる	地域公共交通計画策定の可能度 (工数的・経済的) 現状より工数・費用とも必要 (★) 現状より工数・費用とも削減 (★★★★★)	アンケート回答の平均値が3.5以上	★★★★ 3.7
3 広域自治体が県下の基礎自治体の公共交通の現状診断結果を一覧で比較できる	県下の基礎自治体の公共交通課題把握の難易度 現状より大幅に難しい (★) 現状より大幅に容易 (★★★★★)	アンケート回答の平均値が3.5以上	★★★★ 4.0
4 広域自治体が県下の基礎自治体の施策状況と指標の変化をモニタリングできる	有効な施策の把握難易度 現状より大幅に難しい (★) 現状より大幅に容易 (★★★★★)	アンケート回答の平均値が3.5以上	★★★★ 4.0

定性的成果

課題が「見える化」されて、財政部門や議会への説明が容易になりました。

今まで複雑だった調査業務がL-MAPで大幅に効率化され、工数削減できました。

他自治体との比較ができる、地域の特徴が把握しやすくなりました。

自治体職員



交通コンサル



自治体職員



1. 会社概要
2. ソリューション紹介／交通計画策定支援システム「L-MAP」
3. ソリューション紹介／移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」
4. 実例／長野県塩尻市における公共交通の利用促進に向けた情報提供サービス
5. 実例／兵庫県洲本市における観光客向け夜間移動サービス

コンセプト

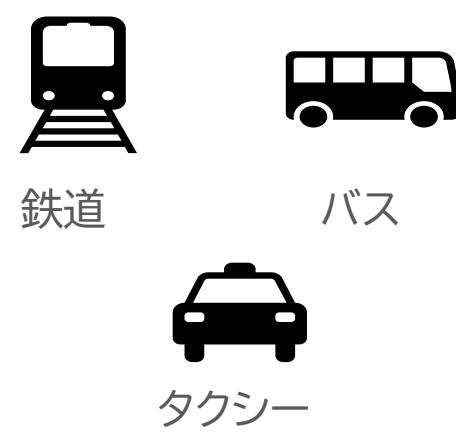
移動需要と移動総量を増やすことができるMaaSアプリ

移動需要創出



NoluDay
ノルディ

移動総量増加



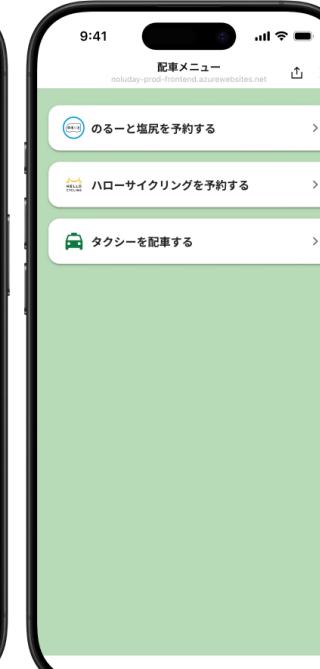
- ①地域イベント等参加者コミュニティ作成
- ②情報配信やインセンティブで参加意欲アップ
- ③アンケートで潜在需要を発掘

- ①イベントに合わせた最適なルートを案内
- ②移動情報をモード一括ワンストップ提供
- ③個々の検索不要→公共交通利用意欲アップ

移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」

MaaS Tech Japan

単なる移動アプリではなく生活・地域・住民と連携した地域密着型のアプリです。様々な機能により、住民の皆さまの移動ニーズ(移動需要)を掘り起こし、最適な移動手段(移動総量)の拡大をご支援します。



TOP

リマインド機能

チケット機能

コミュニティ機能

イベント機能

配車機能

安否確認機能
(アンケート機能)

1. 会社概要
2. ソリューション紹介／交通計画策定支援システム「L-MAP」
3. ソリューション紹介／移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」
4. 実例／長野県塩尻市における公共交通の利用促進に向けた情報提供サービス
5. 実例／兵庫県洲本市における観光客向け夜間移動サービス

【事業概要】

塩尻市が掲げる「**官民連携による自家用車から地域公共交通サービスへの転換**」※について、MaaSの観点で共創。LINEのプラットフォームを活用しながら、低コストで地域情報、地域移動マップ、経路検索、イベント情報の配信、アンケート等の様々な機能を提供しています。各種イベントやキャンペーンを実施しながら利用者獲得を推進中。

※塩尻MaaS・自動運転協議会資料より抜粋 <https://www.city.shiojiri.lg.jp/uploaded/attachment/37575.pdf>



LINEアプリ画面



施設検索



バス停マップ



経路検索



自動運転バスの予約機能

※2025年9月27日で運行終了

市内中心市街地で自動運転バスの定常運行を開始します／塩尻市公式ホームページ



実際のアプリへの
リンクはこちら

1. 会社概要
2. ソリューション紹介／交通計画策定支援システム「L-MAP」
3. ソリューション紹介／移動需要と総量を増やすMaaSアプリ「NoluDay」
4. 実例／長野県塩尻市における公共交通の利用促進に向けた情報提供サービス
5. 実例／兵庫県洲本市における観光客向け夜間移動サービス

【事業概要】

洲本市では観光需要の増加が見込まれる一方で、温泉街と繁華街を結ぶ夜間の移動手段が不足。

既存の路線バスや宿泊施設の送迎バスは運行時間に制約があり、タクシーについては、運転手不足によって台数の確保が困難な状況のため、国土交通省の「共創モデル実証運行事業」の一環として夜間シャトルバスの実証に取り組み中。

【実施内容】

- ・夜間シャトルバス運行システムの技術検証
 - ・タクシー配車依頼のデジタル化
 - ・デジタル基盤活用で運行実績を収集しデータ活用
- ⇒当社はMaaSアプリをご提供中



実際のアプリへの
リンクはこち
ら



予約アプリ（配車依頼アプリ）

The screenshots show the app's home screen, a booking confirmation screen, and a detailed booking screen for a night taxi service from Onsen Street to the Commercial Street entrance. The detailed screen includes a map, vehicle information, and passenger details.

A faint, light gray watermark image of a person riding a bicycle is visible on the right side of the slide.

MaaS Tech Japan